

大学ポリシー		U1	まごころと思いやりでヒューマンケアを実践する誇りとプライドを身につける。	U2	学問に基づいた知識と技能を備えた専門的実践力を獲得する。	U3	新しいことを探求する力と、発想を現実に変える研究力を養う。	U4	協働できるリーダーシップ、パートナーシップ、そしてマネジメント力を修得する。
幕張ヒューマンケア学部	DP	MHC-FDP1	倫理観、まごころと思いやりを持ってヒューマンケアを実践できる。	MHC-FDP2	知識と技能に基づく的確に自分の責務を実践できる。	MHC-FDP3	問題を見つけ、分析解釈そして解決する探求心を持ち、自分の責務の質を向上させられる。	MHC-FDP4	他者と目的を達成するために協働できる。
	CP	MHC-FCP1	1 ヒューマンケアの概念と方法を学び、実践の術を修得する。 2 社会の制度、法律を遵守し、倫理観を持って医療安全を励行する職務実践力を修得する。 3 ひとへのまごころとおもいやりの気持ちを持って職務を果たせる。	MHC-FCP2	1 職務に必要な知識と新たな知識を自ら学ぶ力を修得する。 2 職務に必要な基本的技能を修得し、自ら技能を振り返りさらに高める力を修得する。 3 知識と技能をまごころと思いやりの気持ちをもつてひとに実践する力を修得する。	MHC-FCP3	1 職務実践の中で課題を見出し、解決の方法を考え、課題に対処することを修得する。 2 職務を達成するために、他者に教えたり説明したりして行動変容を促す力を修得する。 3 科学と技術の新たな創造の方法と倫理を、職務や研究で実践する力を修得する。	MHC-FCP4	1 医療に関わる多職種を理解し、相手に合わせた意思疎通を修得する。 2 職務実践の中で他者との確な情報交換を行うことを学ぶ。 3 他者と情報を交換する媒体を適切に使用し、的確な文字および音声による情報伝達を学ぶ。
	AP	MHC-FAP1	ひとのいのちと尊厳を大切に思い、ひとを助け、支える役割を果たす志をもつ。	MHC-FAP2	生涯にわたり保健、医療、福祉を自ら学ぶ姿勢を持ち、基礎を修得するための語学、科学的基盤をもつ。	MHC-FAP3	事象や現象の観察から問題や未知の課題を見つけ、解決策を考え実行できる。	MHC-FAP4	自分の果たす役割に責任感を持つとともに、連携する他者と意思疎通し協調できる。
幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科	DP	MC-DDP1	1 ひとの気持ちを理解して、尊厳を守り、ひとに働きかけることができる。 2 ひとと医療機器のインターフェースとなり、ひとに優しい臨床工学の実践ができる。 3 臨床工学の実践を通じた社会貢献をひとと社会に発信できる。	MC-DDP2	1 自然科学と、人体の構造と機能、ひとの疾病や機能障害の理解の上に臨床工学の知識・技能を身につけている。 2 臨床工学技士として医療機器および医療情報を適切に取り扱うことができる。 3 医療機器、医療情報の安全管理、危機管理を実践できる。 4 医療、医療機器、医療情報に関わる法と倫理を遵守し、臨床工学技士としての役割を果たせる。	MC-DDP3	1 臨床工学科の実践の中で、自ら課題を見つけ、探し、問題を解決できる。 2 未知の事象を探求し、根拠に基づく原理を見つけることができる。 3 科学的、客観的に適切な情報、資料、研究成果を吟味し、適切な文書、論文を作成することができる。	MC-DDP4	1 チーム医療における臨床工学技士の役割を認識し、適切なパートナーシップを構築することができる。 2 医療機器や医療情報について、臨床工学の専門家として他の医療職に助言することができる。 3 他者に働きかけ、行動変容に導く教育力を備える。
	CP	MC-DCP1	1-1 ひとの気持ちを理解し、共感し、寄り添う気遣いを持って医療機器を操作する心遣いを身につける。 2-1 医療機器、臨床工学技士、その役割について、ひとに説明して理解を得ることができる。 3-1 ひとと社会に貢献するために、社会を知り、活動するための広い教養と社会における倫理感を身につける。	MC-DCP2	1-1 臨床工学の基盤となる物理、化学、電気、機械および工学の知識と技能を身につける。 1-2 人体の構造と機能の正常と異常、疾患と治療の理解に基づいて臨床工学の実践を行う力を身につける。 2-1 情報、情報通信技術の知識と技能を、医療情報技術と臨床工学に応用する力を身につける。 2-2 医療機器の選択、運転、管理、保守を適切に行なう知識と技能を身につける。 2-3 医療情報の入力、管理、情報保護、保守を適切に行なう知識と技術を身につける。 3-1 医療機器および医療情報の安全管理、危機管理を適切に行なう知識と技術を身につける。 4-1 医療、医療機器に関わる法律や規格を理解し、臨床工学の実践において遵守できる。 4-2 臨床工学技士として、医療、医療情報、個人情報に関わる法と倫理を理解し遵守できる。	MC-DCP3	1-1 患者が医療機器を用いるときの問題や課題を見いだし、適切な解決を見いだし、患者に説明する力を身につける。 1-2 医療機器の適正な作動を監視し、問題に対処する知識と技能を身につける。 2-1 未知の問題を科学的に分析、研究し、根拠に基づく解釈にいたる研究する力を身につける。 2-2 研究倫理、生命倫理に基づく研究を実践する力を身につける。 3-1 専門に関わる最新の情報を検索し、信頼性を吟味し、臨床工学の実践、医学医療研究、および教育に応用する力を身につける。	MC-DCP4	1-1 医療に係わる多職種を理解し、尊重しながら協働する態度と技能を身につける。 1-2 他職種と情報を共有、疎通し、協働して最適な医療を行う態度とコミュニケーションの力を身につける。 2-1 医療機器の専門家として適切な選択や使用法を他職者が理解できるように説明する力を身につける。 2-2 個人情報となる医療情報を適切に管理しながら、最適な医療を行うための職種間の情報共有を実践できる。 3-1 医療機器、医療情報の取り扱いが適切に行われるよう、他職種に教え、安全で最良の使用を導くことができる。
	AP	MC-DAP1	1 臨床工学技士となる志を持つ人。 2 まごころとおもいやりをもってひとを助けたいと思っている人。 3 法と倫理、そして決まりを守れる人。	MC-DAP2	1 臨床工学とひとに興味のある人。 2 専門職となるための知識・技能・態度を学修する気持ちと学ぶ力を持つ人。	MC-DAP3	1 自ら課題を見出し、学び、考え、問題を解決する意志のある人。	MC-DAP4	1 協調性をもち他者と協働することができる人。